

子どもたちも教職員も ウェルビーイングな学校づくり

2024年10月5日



妹尾 昌俊

教育研究家

一般社団法人ライフ&ワーク 代表理事

大阪キリスト教短期大学教育テック総研 副所長・客員教授

senoom879@gmail.com

<https://senoom.jimdofree.com/>

参加されるみなさまへ

ご意見、ご質問 ぜひ!



- このたびはお声がけいただき、ありがとうございます。
- ぼくの講演、研修は、一方通行的ではなく、なるべくみなさんとともに考えて、対話などする時間も大切にしています。
ときどき、少しご自身の考えやアイデアをメモしていただくことをオススメします。
あるいは後日、同僚等とお話してみてください。
- 正解は1つとはかぎらないし、なにが正解か分らない。まさにそんな日々を送っているのではないのでしょうか。この研修もそういう性格のものになりますし、妹尾の解説にはない視点や考え方も歓迎です。ぜひ多面的で、複眼的なものを見方を大切にいただければ、と思います。
- この研修、講演は「それなりに参考になる話が聞けたな」という程度で終わることをねらっておりません。ぜひ何か小さなことからでも、みなさんの行動、活動につながればと願っています。

妹尾は何者？（ちょっと自己紹介）



■5児の父

- 長男（大学2）、長女（高3）、次女（高1）、次男（中1）、三男（4歳、保育園）
- 高校まですべて公立学校・園。教育改革や学校の影響をもろに受ける、当事者でもあります。

■現場大好きな研修講師、アドバイザー、コンサルタント

- 教職員や教育委員会職員とたくさん飲み歩いています。
- 多いときは年間100回以上講演・研修（校長・教頭研修、校内研修の支援等）。
- 2016年から独立し、起業。教育長や校長の相談にのっています。
学校業務改善アドバイザー（文科省委嘱のほか、埼玉県、横浜市、熊本県等多数）。
- 中教審・働き方改革部会委員・質の高い教師の確保部会委員、
スポーツ庁・部活動ガイドライン委員、文科省校務の情報化の在り方専門家会議委員等。

■メディア、情報生産者

- 著書12冊。
- Yahoo!ニュース個人、東洋経済オンライン、教職研修、学校事務等に多数寄稿。

■趣味：歴史もの（日本の戦国時代や古代ローマの史跡めぐりなど）、ガンダム好き

【妹尾の著書の紹介】 本を読むのも、書くのも好きです！



ばくの原点。
元気な学校は何が
ちがうのか。



ビジョンは思った以上に浸透して
いない。
学校の戦略づくりとコミュニケー
ションを考える。



ケースメソッド方式で
モチベーションや業務改善につ
いて、とても具体的に考えられる
一冊。



わくわくする学校事務に挑戦
する6人のプロたちの仕事へ
の姿勢や仕事術を分析。事務
職員の学校運営への参画を
具体的に考えていける本。



多忙の実態を豊富なデ
ータで解説。
働き方改革の基本方針
と具体策を提案。



働き方改革の教科書。学
校や教育委員会が行う
べきこと、中教審答申と
その前後の最新動向を
踏まえて解説。

典型的なマズイ事例に
陥らないために、どうする
か、5大原則を演習問題
付きで解説。

本、増えました!

**学校をおもしろく
する思考法**

卓越した企業の失敗と成功に学ぶ

妹尾昌俊 著

企業や行政、イノベーターたちの失敗と成功から、学校や教育行政は何を学べるか。Google、セブンイレブン、スタバ、佐賀県庁など様々な事例を分析。

教師崩壊
先生の教が足りない、質も危ない

妹尾昌俊 Senoo Masatoshi

●教師の4割は月1冊も本を読まない
●毎年5000人が精神疾患で休職

なぜ日本の教育はここまで劣化したか

気鋭の教育研究家が豊富なデータで解説!

教師不足、過重労働、社会からの信頼低下など、5つの危機、ティーチャーズ・クライシスを解説。

採用倍率低下は本当に問題なのかなど、データをもとに深層に迫る。

教師と学校の失敗学
なぜ変化に対応できないのか

妹尾昌俊 Senoo Masatoshi

●休校中の学習はプリント配布で家庭任せ
●難航しているオンライン授業...

子ども本位で考えない学校の真実

データとファクトで読み解く教育変革「7つの施策」

コロナ危機下での学校運営と教育政策の重要課題とその背景を分析。

休校中の対応、夏休み短縮、時数確保の重視などが子ども本位で進められてきたかを検証し、今後に向けたビジョンを示す。

先生を、死なせない。

妹尾昌俊 / 工藤祥子

教師の過労死を繰り返さないために、今、できること

教師の過労死はなぜ繰り返されるのか。100件近い事案を集計分析した上で、真因と解決策を探る。

正直、重たい本だが多くの人と話しよに考えたい問題。

校長先生、
教頭先生、
そのお悩み
解決できます!

妹尾昌俊
教育研究家 / 一般社団法人ライフ&ワーク代表理事

校長・教頭や教職員から寄せられたお悩みに、妹尾なりに回答働き方改革限界ですこれまでのやり方にしがみつくとどうすればいいですか など
識者との対談も収録

働き方改革はもう限界...
教育委員会のやり方に納得いかない...
これまでのやり方にしがみつくと教員をどうすれば...
教頭の仕事が忙しすぎる...

学校管理職のリアルなお悩みを妹尾さんと考える!

学校をアップデートする思考法

学校をより創造的に
おもしろい場にするために
変わらない学校を
変える、学びと
思考のガイド

学び続ける
チームになる

妹尾昌俊 著

NEW

いいところも多いものの課題山積の学校教育、どうしていけばよいか。戦略思考、エッセンシャル思考、改革ごっこはやめる、組織内多様性など、企業等の先行事例と昨今の政策の問題を素材に付度なく解説

教員人気は下がってきたのか？ だれにとって？

教員採用試験の受験者数の推移（全国）

	公立小学校			公立中学校			公立高校		
	男性受験者	女性受験者	女性比率	男性受験者	女性受験者	女性比率	男性受験者	女性受験者	女性比率
2000（平成12）年度	15,464	30,692	66.5%	19,540	28,306	59.2%	22,449	18,026	44.5%
2010（平成22）年度	22,635	31,783	58.4%	31,920	27,140	46.0%	22,008	12,740	36.7%
2022（令和4）年度	14,955	16,019	51.7%	18,272	11,354	38.3%	12,482	5,358	30.0%
増減率 2000年⇒2022年	-3.3%	-47.8%		-6.5%	-59.9%		-44.4%	-70.3%	

出所) 文科省「公立学校教員採用選考試験の実施状況について」各年度をもとに作成

公立学校教員の採用試験の受験者数が減少し続けるなか、その背景について内田良・名古屋大教授（教育社会学）らが大学生を対象に調査したところ、男性より女性の方が、学年が上がるにつれて非・教員志望者の割合が増えている状況が浮かんた。内田教授は、教育実習で垣間見た厳しい労働環境が一因になっている可能性があるともみている。（中略）

4年生296人に、1～4年生の4月時点と4年生の11月時点の教員志望度（0～7の8段階）を尋ねたところ、女性は「0」（非志望）の割合が大学1年時点の17.4%から学年が上がるにつれて増え、4年生の11月時点では15.2ポイント増の32.6%になった。男性は、1年生の4月時点は14.3%で、4年生の11月時点は19.6%と5.3ポイント増にとどまった。（朝日新聞2024年8月31日）

①教員志望者（とりわけ女性）を増やすために、
どんなことが必要だと思いますか？

②こんな話を、学校や教職員団体などでしたことはあり
ますか？県教委任せばかりでいいのでしょうか？

ちょっとしたクイズです。これは何の数字でしょうか？

1)

6分

8分

2)

41%
(公立小学校教諭)

20代、30代の教員の精神疾患は増加。病休⇒欠員補充できない⇒疲弊の悪循環に。

公立学校教員の1ヶ月以上の長期療養者数（休職者を含む） (人)

		2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	増加率 (22年度/16年度)
小学校	精神疾患	3,668	3,889	4,290	4,729	4,691	5,532	6,097	1.66
	精神疾患以外	4,134	4,010	3,922	3,861	3,794	4,157	3,885	0.94
中学校	精神疾患	2,155	2,268	2,348	2,385	2,292	2,552	2,872	1.33
	精神疾患以外	2,003	2,048	2,092	1,947	1,789	1,868	1,779	0.89
高校	精神疾患	1,193	1,243	1,309	1,329	1,273	1,356	1,557	1.31
	精神疾患以外	1,378	1,453	1,426	1,386	1,317	1,316	1,272	0.92
特別支援学校	精神疾患	1,044	1,054	1,092	1,157	1,143	1,432	1,587	1.52
	精神疾患以外	1,198	1,201	1,153	1,153	1,147	1,151	1,191	0.99

公立学校教員の1ヶ月以上の長期療養者数（休職者を含む） (人)

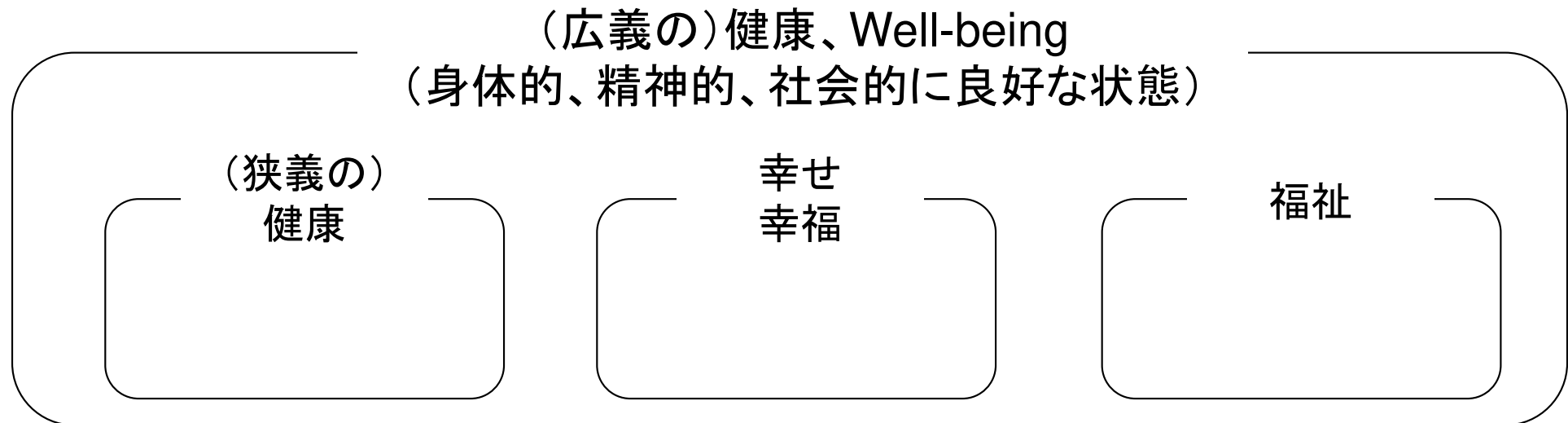
		2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	増加率 (22年度/16年度)
20代	精神疾患	1,286	1,576	1,765	1,950	2,140	2,794	3,096	2.41
	精神疾患以外	776	852	806	832	884	954	876	1.13
30代	精神疾患	1,788	2,012	2,302	2,612	2,563	2,859	3,380	1.89
	精神疾患以外	2,126	2,019	2,126	2,037	2,062	2,281	2,156	1.01
40代	精神疾患	2,024	2,057	2,141	2,229	2,138	2,437	2,627	1.30
	精神疾患以外	1,909	1,893	1,757	1,667	1,574	1,580	1,527	0.80
50代	精神疾患	2,973	2,825	2,854	2,849	2,611	2,854	3,089	1.04
	精神疾患以外	3,917	3,962	3,933	3,848	3,574	3,722	3,625	0.93
計	精神疾患	8,071	8,470	9,062	9,640	9,452	10,944	12,192	1.51
	精神疾患以外	8,728	8,726	8,622	8,384	8,094	8,537	8,184	0.94

※在職者に占める精神疾患による長期療養者の比率は、
20代で0.91%(16年度)
⇒1.87%(21年度)
⇒2.02%(22年度)

30代で0.92%(16年度)
⇒1.36%(21年度)
⇒1.52%(22年度)

出所) 公立学校教職員の人事行政状況調査(令和4年度ほか)をもとに作成

(参考) ウェルビーイングとは



出所) 前野隆司・前野マドカ『ウェルビーイング』日本経済新聞出版p.17をもとに一部加筆修正。

みなさんの学校では、どこがひっかかっていますか？

働き方改革 Why What How

Why なぜ忙しい日々を変える必要があるのか

What なにをしていけばよいか

How どう進めるか（合意形成、決定、フォローアップ等）

Why なぜ忙しい日々を変える必要があるのか

What なにをしていけばよいか

How どう進めるか（合意形成、決定、フォローアップ等）

(ある中学校の先生より)

子どもたちのために、授業準備やコメント書き、行事の準備、部活指導など一生懸命やっているのが、なにか悪いのでしょうか？

働き方改革と言われても、人を増やしてくれないかぎり、限界があります。

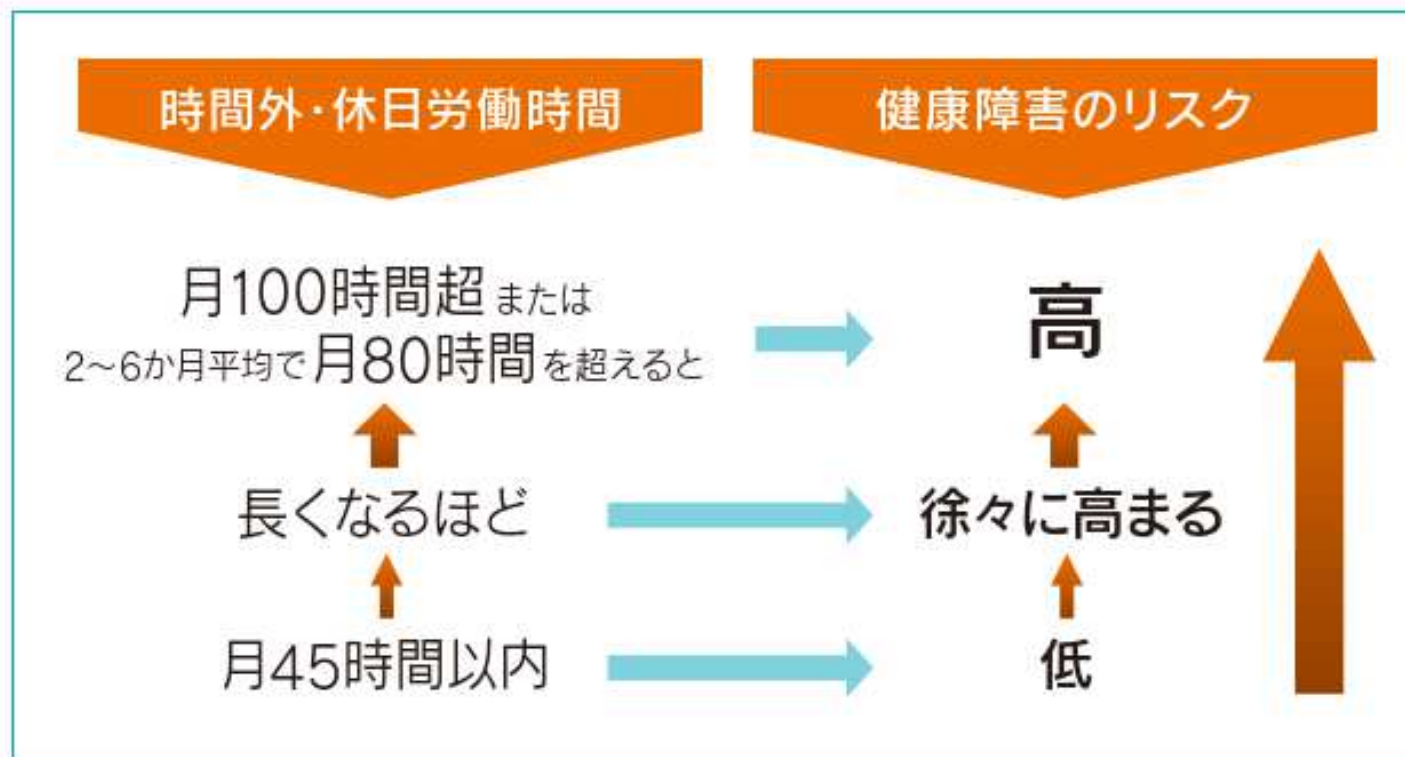
教育行政も、学校も、わたしたちは、これまでの過労死等の反省から学んできたのか？

「こんな学校現場での事故は私で終わらせて欲しい。」

- 熊本県天草市立小学校の教諭Tさん（当時44歳）は、2011年12月に意識不明の状態となり、一命はとりとめたものの重度の障害が残りました。その小学校は、学力向上のモデル校となり、Tさんは前年度から研究主任として、ほぼ毎週の校内研修の準備や研修発表の準備等に忙殺されていました。学力向上のため、プリントを自作したり、赤ペンで励ましのコメントを書いたりする、とても熱心な先生でした。
- 公務災害と言えるか争いとなりましたが、高裁において認定されました。
- Tさんは病床でこう綴っています（一部抜粋）。
「今回のことで一番悔やんでいることは家族に迷惑をかけたことだろう。寝たきりで会話もおぼつかないこんな体になってしまって何の役にも立てない。後悔の極みである。子供達もまだ幼く、当時、小五と小一の男の子で、キャッチボールをまだまだしたり遊んでやりたかった。突然、多くのものを奪われた。車の運転、仕事も。聴力も声も失くした。会話もできない。（中略）
こんなに取り返しのつかないことになるなら、もっと仕事の手を抜いて適当にすべきだった。こんな学校現場での事故は私で終わらせて欲しい。」

「80時間を超えなければ大丈夫」ではない。

■ 時間外・休日労働時間と健康障害リスクの関係



《 注意 》

- ①上の図は、労災補償に係る脳・心臓疾患の労災認定基準の考え方の基礎となった医学的検討結果を踏まえたものです。
- ②業務の過重性は、労働時間のみによって評価されるものではなく、就労態様の諸要因も含めて総合的に評価されるべきものです。
- ③「時間外・休日労働時間」とは、休憩時間を除き1週間当たり40時間を超えて労働させた場合におけるその超えた時間のことです。
- ④2~6か月平均でおおむね月80時間を超える時間外・休日労働時間とは、過去2か月間、3か月間、4か月間、5か月間、6か月間のいずれかの月平均の時間外・休日労働時間が、おおむね80時間を超えるという意味です。

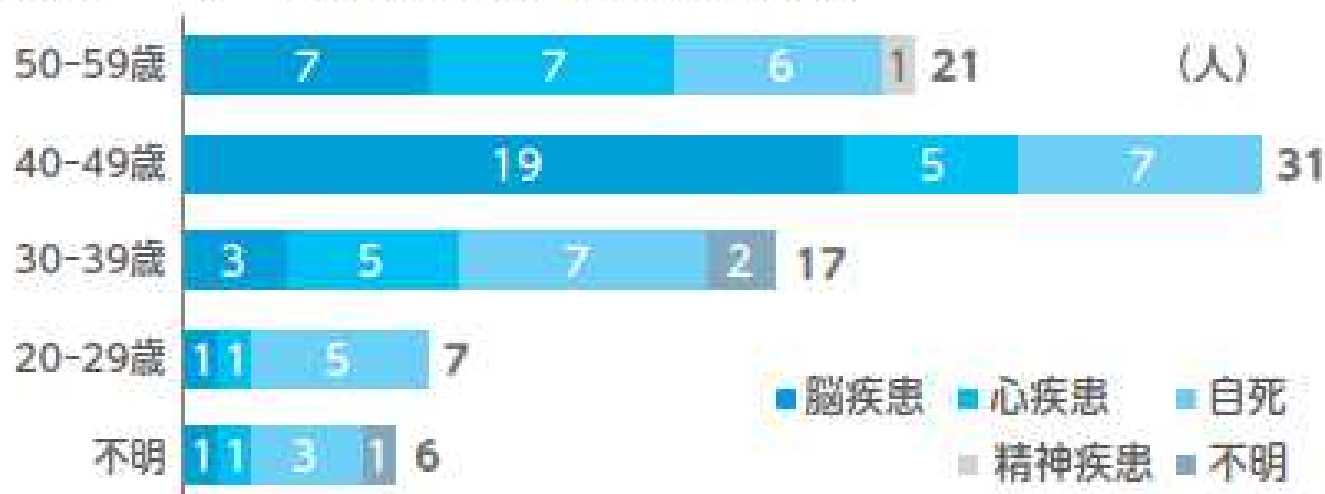


私たちの調査でも、40代で最も多く過労死・自死等は起きている。

直前の健康診断等では問題なかったというケースも少なくない。

5月、6月の発生も多いことから、休暇のまとめ取りができても、**夏休みまで持たない**。

図表1-4 過労死等の発症年齢別人数



図表1-7 過労死等の月別人数



資料:妹尾昌俊・工藤祥子『先生を、死なせない。
教師の過労死を繰り返さないために、今、できること』
(教育開発研究所)

Q: どうして妹尾は学校や行政の多忙改善に取り組んでいるのか？

1. 先生たちの過労死、過労自殺、
あるいは志ある方が去っていく、続けられない
現実をなんとかしたいから。
2. ツレがうつになりまして。
3. 学校をもっとクリエイティブで、
おもしろい場に変えたい。

現状を放置できない理由

人は3つのことから学ぶ(出口治明氏)。

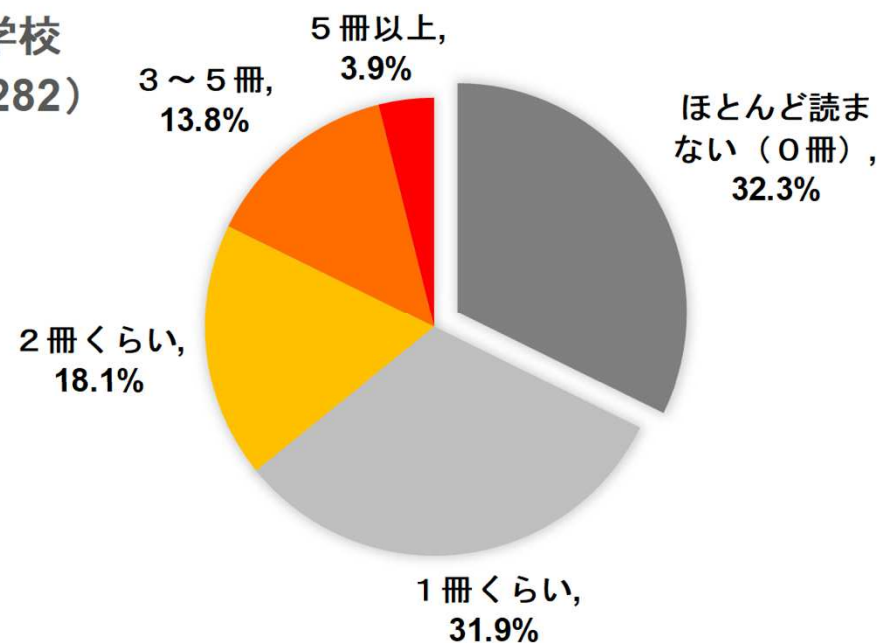
次のネット記事も参考になります。

<https://style.nikkei.com/article/DGXMZO19821970Z00C17A8000000/>

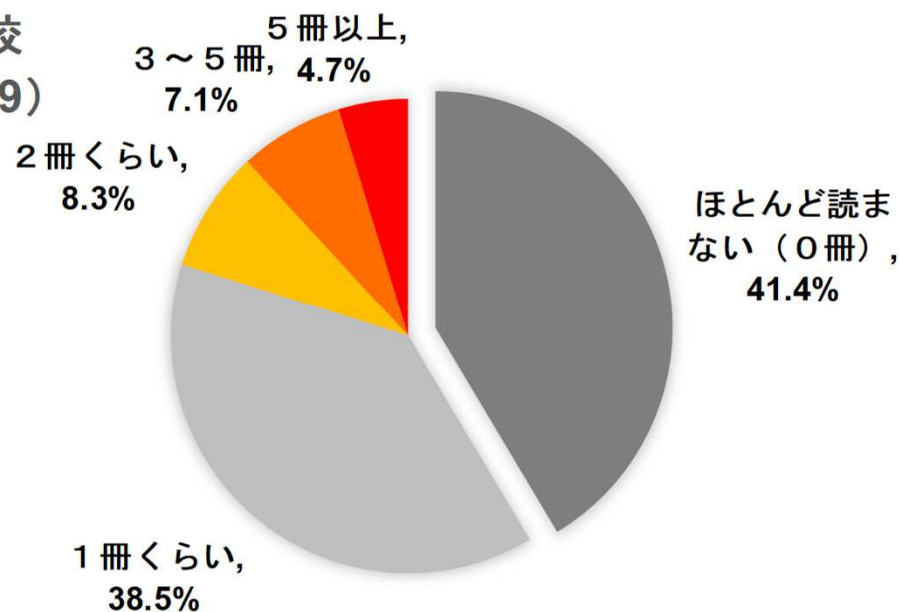


1カ月の読書量 ※漫画、小説などは除く
 約3~4割の先生が、1冊も本を読まない。
 二極化現象も。

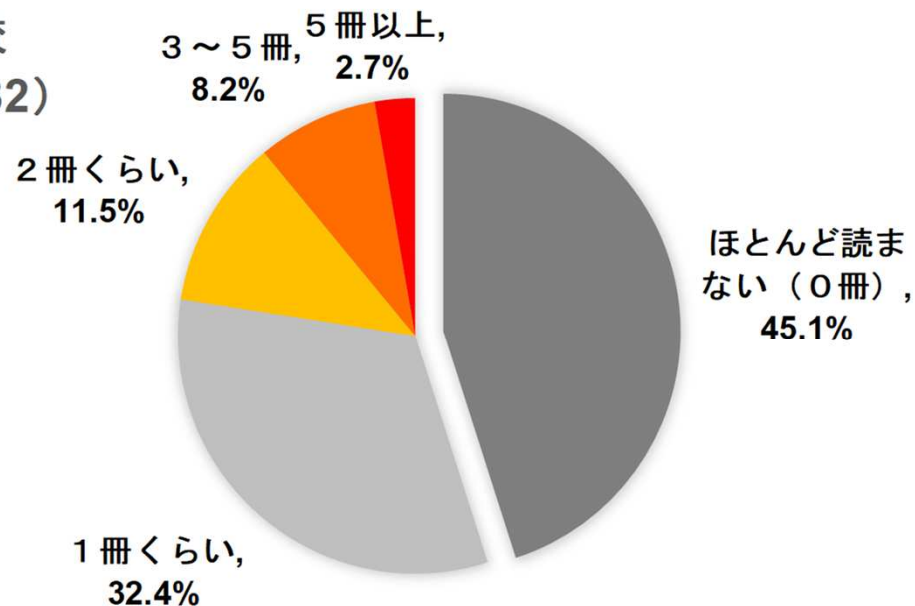
小学校
 (N=282)



中学校
 (N=169)



高校
 (N=182)



注)対象は教員のみ。

出所)妹尾昌俊『教師崩壊』、「教職員の学びと勤務についての調査」(2019年12月~20年1月実施)

働き方改革＝時短一辺倒ではない。

真に大切なことにエネルギーと情熱を
かけるために、どう時間を生み出すか？

長時間労働の影響（忙しい毎日を**放置しておけない理由**）

大きなところでは3点

1. **教職員の健康**への影響

出所) 妹尾昌俊『こうすれば、学校は変わる! 「忙しいのは当たり前」への挑戦』
(一部加筆修正)

- 教職員の過労死が相次いでいる。
- 精神疾患による長期療養者(教員)は1万人以上。
学校事務職員の同比率は1.62%で、教員(1.33%)より高い。

2. **教育**への影響(児童生徒への影響)

- 心身が疲弊してよい授業にはならない。
睡眠不足は不適切指導やマルトリートメントを助長。
- AI(人工知能)等が便利になる時代、教師がクリエイティブに深く思考する時間がなくては、子どもたちの思考力や創造性が高まる教育活動にならない。

3. **人材獲得**への影響

- ワークライフバランス度外視な職場のままでは優秀な人は来ない。
- とりわけ女性の受験者が激減。2000年⇒2022年 小中それぞれ約1.5万人減。
- 既に人材獲得競争の時代。

「子どものため」って

本当に

「子どものため」になっているの？

Why なぜ忙しい日々を変える必要があるのか

What なにをしていけばよいか

How どう進めるか（合意形成、決定、フォローアップ等）

文科省をはじめ、ネット上や書籍などで事例はかなりあります。

全国の学校における

働き方 改革 事例集

令和5年3月改訂版



文部科学省

全国の学校における働き方改革事例集

Part 2 取組リンクリスト

取組リンクリスト①

取組内容をクリックして、各詳細ページに移動することができます。

学習指導

① 教材研究や作成

[教材の共有](#) 削減時間 21.5時間
p. 39

② 週案・指導案の作成

[週案や学校日誌の電子化](#) 削減時間 14.3時間
p. 39

[週案・指導案の簡素化](#) 削減時間 14.3時間
p. 40

③ 宿題やノート点検

[自主的な家庭学習への転換](#) 削減時間 66.7時間
p. 43

[家庭学習のやり方の見直し](#) 削減時間 66.7時間
p. 44

[家庭学習のオンライン提出](#) 削減時間 33.3時間
p. 44

④ 授業で使用するプリント印刷

[紙ではなくデータで児童生徒へ配布](#) 削減時間 43.0時間
p. 45

⑤ 教室・校内掲示

[PCから直接印刷](#) 削減時間 43.0時間
p. 45

⑥ 学級日誌

[掲示の精選](#) 削減時間 21.5時間
p. 46

⑦ 学級日誌

[学級日誌の見直し](#) 削減時間 16.7時間
p. 48

学習評価

① テスト作成・採点

[採点業務の外部サポート・分担](#) 削減時間 108時間
p. 49

[採点システムの導入](#) 削減時間 25.0時間
p. 49

[小テストの採点の自動化](#) 削減時間 21.5時間
p. 50

[定期考査の見直し](#) 削減時間 20.0時間
p. 52

[名簿への転記見直し](#) 削減時間 10.8時間
p. 53

[小テスト中に採点](#) 削減時間 10.8時間
p. 53

[採点期間の確保](#) p. 53

② 通知表の作成・点検

[所見の見直し](#) 削減時間 30.0時間
p. 54

[前期や1,2学期の所見の見直し](#) 削減時間 20.0時間
p. 55

[二期制の採用](#) 削減時間 15.0時間
p. 56

[押印欄の廃止](#) 削減時間 1.5時間
p. 57

[家庭からの回収無し](#) 削減時間 0.5時間
p. 57

生徒指導

① 給食指導

[担任以外による給食指導](#) 削減時間 25.0時間
p. 58

[自動手指消毒器の導入](#) 削減時間 16.7時間
p. 59

② 登下校指導・校則チェック

[制服の見直し](#) p. 59

③ 個別の学習指導・生徒指導

[生徒の様子を日常的に共有](#) p. 60

進路指導・進路状況の調査

① 進路希望調査・進路先データの収集

[データ収集のWebアンケート化](#) 削減時間 3.0時間
p. 61

② 大学とのやりとり

[メールの活用](#) 削減時間 10.8時間
p. 62

③ 進学の事前指導・事後指導

[個別進路相談会の外部委託](#) 削減時間 3.0時間
p. 63

[オンライン会議での実施](#) 削減時間 1.0時間
p. 63

- ✓ 働き方改革が進まない深層は、校長や教職員が事例を知らないことなのだろうか？
- ✓ 事例を探したり読んだりする時間もないほど忙しい、という側面はあろうが、毎日そうなのか？ たんに優先度が低いというだけでは？
- ✓ 事例を知ったところで、動き出すのか？

【どうしていくか】

各学校、教育行政において、重点課題はなにか？

各学校で取り組むこと(例)

- なぜ今、働き方改革が必要か、教職員の間で共有する。
- 個々の教職員の時間外の状況(できれば自宅仕事の状況等も含め)を管理職が把握し、健康リスクの高い人には個別にケア、相談にのる。衛生委員会(ないしそれに類する会議)を設けるのも有効。
- 校内でプロジェクト委員会を立ち上げるなど、教職員がリーダーシップ(エージェンシー)を発揮しながら、職場を変えていく動きにしていく。

全般・体制づくり

- 学校行事や部活動のあり方の検討など、各校のビジョンや状況に応じた改善を進める。
- 余剰時数を減らすなど、教育課程上の工夫を行い、放課後等の時間をつくる。
- 個々の教職員でできる業務改善、工夫を進める。

具体の活動

- CSや学校説明会、保護者懇談会などの場を活用して、各校の実情を保護者、地域等と共有した上で、連携協力できることについて協議する。

関係づくり

教育委員会が推進、支援すること(例)

- 自治体全体での方針、趣旨を明確にして教職員はもちろん、保護者、市民等にも伝えていく。
- ストレスチェックの集団分析など在校等時間だけに依らない、モニタリングを進める。
- 指導や問題のある学校へ介入するというよりは、各校の取り組みの進捗よくを確認し、励ましたり、悩み相談にのったりする、伴走支援を進める。

- 部活動の地域移行や校務改善(書類や手続きの削減、効率化等)など、各校だけでは十分に推進できない課題について、取り組む。

- 【再掲】自治体全体での方針、趣旨を明確にして教職員はもちろん、保護者、市民等にも伝えていく。
- 一部のクレーマー等、教職員が疲弊する保護者等への対応について、介入・支援する。

【事例】下呂市立下呂中学校における1630下校の取組

※下呂市教育委員会提供資料

	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜
昼休み	12:55~13:10				
5限	13:15~14:05				
6限	14:15~15:05		14:15~15:05	14:15~15:05	
終活	15:10~15:25	14:10~14:25	15:10~15:25	15:10~15:25	14:10~14:25
掃除	15:30~15:45	14:30~14:45			14:30~14:45
7限			15:35~16:25		
放課後	部活動なし 生徒会議日 15:55~16:30	部活動 14:55~16:30	部活動なし	部活動 15:35~16:30	部活動 14:55~16:30
下校	16:45				

【事例】下呂市立下呂中学校における1630下校の取組

※下呂市教育委員会提供資料

	木曜		金曜
昼休み	12:55~13:10		
5限	火曜日と金曜日は5時間授業 水曜日は7時間授業		
6限	午後は主に総合的な学習の時間や学級活動		
終活	15:10~15:25		14:10~14:25
掃除	13:30~13:45	14:30~14:45	14:30~14:45
7限	15:35~16:25		
放課後	15:55~16:30		部活動 14:55~16:30
下校	16:45		

昼休み・終活を5分短縮の15分

木曜

金曜

昼休み

12:55~13:10

5限

火曜日と金曜日は5時間授業
水曜日は7時間授業

6限

午後は主に総合的な学習の時間や学級活動

終活

掃除は、月・火・金曜日の3回

15:10~15:25

14:10~14:25

掃除

13:30~13:45

14:30~14:45

14:30~14:45

7限

15:35~16:25

放課後

後期、部活動を終えた3年生については、火・
金曜日の6限を教科に充てる場合もある

部活動

14:55~16:30

下校

16:45

【事例】下呂市立中学校における1630下校の取組

※下呂中学校学校評価資料より一部抜粋

■ 生徒の声

- 17:00には勉強を始めてから19:00までやります。3年生になってから自分の好きなことや趣味の時間が少し減ってしまいましたが、ご飯を食べる時間などゆったりと過ごすことができます。
- 前はできなかった習い事の練習時間に活用しています。
- 読書をする時間が増えました。
- 高校に行っても負けない技術や体づくりをするために活用しています。勉強している時もあるので有効に使うことができます。
- ピアノの練習時間に活用しています。また、勉強の時間にする時もあります。
- ゆっくりご飯を食べることができるようになったり、勉強したり、早く寝ることができるようになりました。
- 土日ではなくても自分の時間を持つことができリフレッシュできる。
- 普段できない自分の好きなことに時間を使うことができます。
- その日に返されたテストをもう一度解いたり、自主学習をしたりしています。
- 家族との時間が増えたことがよかったです。
- 16:30に下校してからお母さんの手伝いができるようになりました。また、塾に行ってお勉強することもできています。
- 帰ってからすぐ勉強ができ、今日あったことを家族に話すことができます。自分のしたいことができます。
- 疲れて寝てしまっている時があります
- けっこう勉強の時間を後回しにしてしまう時があります。
- スマホ時間を少なくしていきたいです。

■ 教職員の声

- 他の職員の相談に時間をあてることができた。
- 部活動での時間の使い方を提示し、そこに向かって自分のできることを選択して工夫する指導を行うことで自分で考えて動く姿が増えてきた。
- 学年会、特別支援打合せ等の時間にすることができました。
- 様々な職員と話をする時間が以前より取れている。事務処理の時間がとれている。
- 採点や事務作業ができるようになっている。
- 部活の自主練、学習、学級委員会の打ち合わせ等

事例 名古屋市立山田東中

平均の時間外は月約20時間削減

※同校提供資料をもとに作成

“ねばらない”発想から少し自由になって、やってみる。試行する。

- ① 登校時間の変更
始業時間後の登校時間に変更。始業前には開門せず、始業後5分後に開門。完全下校時間を設定。
- ② 生活ノート・テストファイルの廃止による空き時間の確保
また、テスト計画表も配付はするが、担任による点検は廃止。
- ③ 部分的なチーム担任制
主にランチの時間を輪番制とし、担任以外の先生も含めた学年で対応。当番以外は休憩。
- ④ 生徒手帳の廃止
入学時にIDカードを配付。先生側の記入の作業をなくした。3年間使用。
- ⑤ カフェスペースの設置
- ⑥ 修学旅行説明会、3年生向け進路説明会などの動画配信
Youtubeを利用。当日、来校する保護者が少なくなり、受付対応などが少なめに。事前の出欠確認も不要に。
将来的には、動画配信のみにできないか検討中。
- ⑦ 予定の連絡
Microsoft teamsを活用し翌日の予定を学級に配信（今年6月下旬～）。生活ノートがなくなったことに対応。
帰りの会での担任の配信の手間はあるものの、必要性の薄い電話連絡も廃止。
- ⑧ 成績個票
独自のExcelシートを使っていたが、校務支援ソフトに一本化。また、同時に昨年まではシール形式で発行したものを台紙に貼り、保護者確認後担任が回収していたが、今年度から紙にプリントしたものを渡し回収を行わない形に変更。



川口市立前川小学校では、現金集金でもなく、口座振替でもない、第3の選択肢を検討。エンペイという決済アプリを導入。

enpayを使った集金の流れ



enpayを使った集金の流れ

請求、集金、支払管理の3つのステップ。簡単・確実に完了させることができます。



※LINEをお使いでない方のご利用も可能です

●複数のお支払い方法を用意！



●集金以外の業務サポート機能も充実！

集計



グラフで見える化

催促/再請求



1クリックで
自動再請求

会計連携



CSV
エクスポート可能

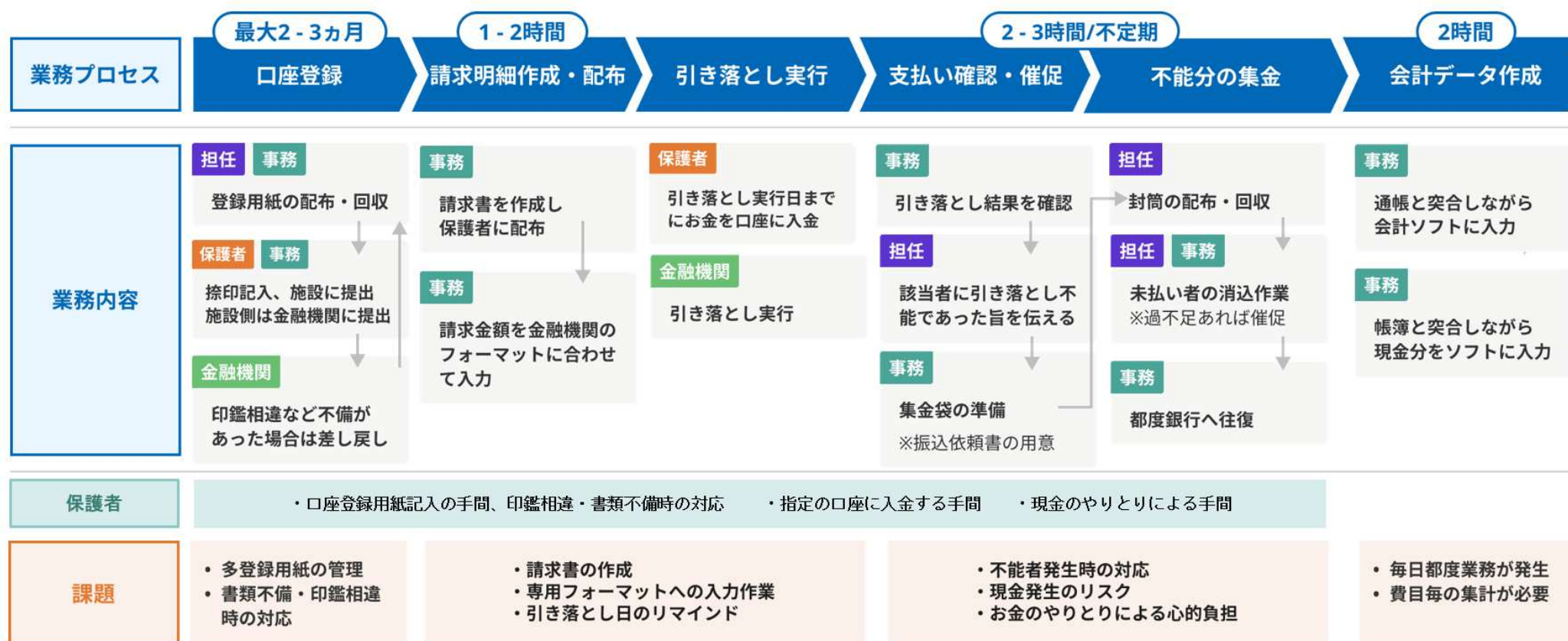
口座振替でも相当な手間が残っている。

教育現場における集金業務の流れについて（口座振替）



各業務において対応の多くに手間や時間がかかり、多くの人が必要。

トラブルがない場合の集金作業だけで、**約10時間以上の作業時間が発生。**



Why なぜ忙しい日々を変える必要があるのか

What なにをしていけばよいか

How どう進めるか(合意形成、決定、フォローアップ等)

○ 文部科学省は、平成31年の中央教育審議会答申^(※)で示されたいわゆる「学校・教師が担う業務に係る3分類」に基づき、業務の考え方を明確化した上で、役割分担や適正化を推進。

基本的には学校以外が担うべき業務	学校の業務だが、必ずしも教師が担う必要のない業務	教師の業務だが、負担軽減が可能な業務
<p>①登下校に関する対応</p> <p>②放課後から夜間などにおける見回り、児童生徒が補導された時の対応</p> <p>③学校徴収金の徴収・管理</p> <p>④地域ボランティアとの連絡調整</p> <p>※ その業務の内容に応じて、地方公共団体や教育委員会、保護者、地域学校協働活動推進員や地域ボランティア等が担うべき。</p>	<p>⑤調査・統計等への回答等 (事務職員等)</p> <p>⑥児童生徒の休み時間における対応 (輪番、地域ボランティア等)</p> <p>⑦校内清掃 (輪番、地域ボランティア等)</p> <p>⑧部活動(部活動指導員等)</p> <p>※ 部活動の設置・運営は法令上の義務ではないが、ほとんどの中学・高校で設置。多くの教師が顧問を担わざるを得ない実態。</p>	<p>⑨給食時の対応 (学級担任と栄養教諭等との連携等)</p> <p>⑩授業準備 (補助的業務へのサポートスタッフの参画等)</p> <p>⑪学習評価や成績処理 (補助的業務へのサポートスタッフの参画等)</p> <p>⑫学校行事の準備・運営 (事務職員等との連携、一部外部委託等)</p> <p>⑬進路指導 (事務職員や外部人材との連携・協力等)</p> <p>⑭支援が必要な児童生徒・家庭への対応 (専門スタッフとの連携・協力等)</p>

※新しい時代の教育に向けた持続可能な学校指導・運営体制の構築のための学校における働き方改革に関する総合的な方策について(答申)(第213号)(平成31年1月25日)

○ この度、3分類に基づく14の取組の実効性の向上のため、国、都道府県、市町村、学校など、それぞれの主体がその権限と責任に応じて役割を果たすことができるよう、中央教育審議会質の高い教師の確保特別部会として、各主体の具体的な役割も含め整理した「対応策の例」を取りまとめ。

働き方改革の取組 True or False?

1. 定時退勤日（ノー残業デー）なんて、ほかの日にしわ寄せがいくだけだから、意味ない。
2. 台風や感染症などに備えて、標準時数よりも多めに授業は計画しておくべきだ。
3. (小中学校)標準授業時数の1015 単位時間を35 週にわたって実施するので、週29 単位時間の授業を行う必要がある。(小学校低学年は少し異なる。)
4. 児童生徒の登校時間と下校時間が、教職員の勤務時間をはみ出している。保護者の要望や部活動等もあって、対策・解決はきわめて難しい。
5. 会議や行事の見直しなどはすでに本校では実施しており、学校でできることは限界だ(文科省や教育委員会の施策が必要)。
6. 働き方改革を推進しているのだから、会議(時間や開催数)は減らすべきだ。

刃を研ぐ

森の中で、必死で木を切り倒そうとしている人に出会ったとしよう。

「何をしていますか？」とあなたは聞く。

すると男は投げやりに答える。

「見ればわかるだろう。この木を切っているんだ」

「疲れているみたいですね。いつからやっているんですか？」

あなたは大声で尋ねる。

「もう五時間だ。くたくただよ。大変な仕事だ」

「それなら、少し休んで、ノコギリの刃を研いだらどうですか？」

そうすれば、もっとはかどりますよ」とあなたは助言する。

すると男ははき出すように言う。

「切るのに忙しくて、刃を研ぐ時間なんかあるもんか！」

スティーブン・R・コヴィー『完訳 7つの習慣 人格主義の回復』
(フランクリン・コヴィー・ジャパン翻訳) キングベアー出版(2013)



事例 名古屋市立日比津中学校

働き方をかいぜんすると言っても… こんな雰囲気ありませんか？

どうせ
変わるわけが
ない

教員の数を
増やして
くれないと…

なんのために
変えないと
いけないの？

国や市が
方針を決めて
くれないと…



事例 名古屋市立日比津中学校

業務見直しの視点

「やめる・へらす・かえる・充実させる」

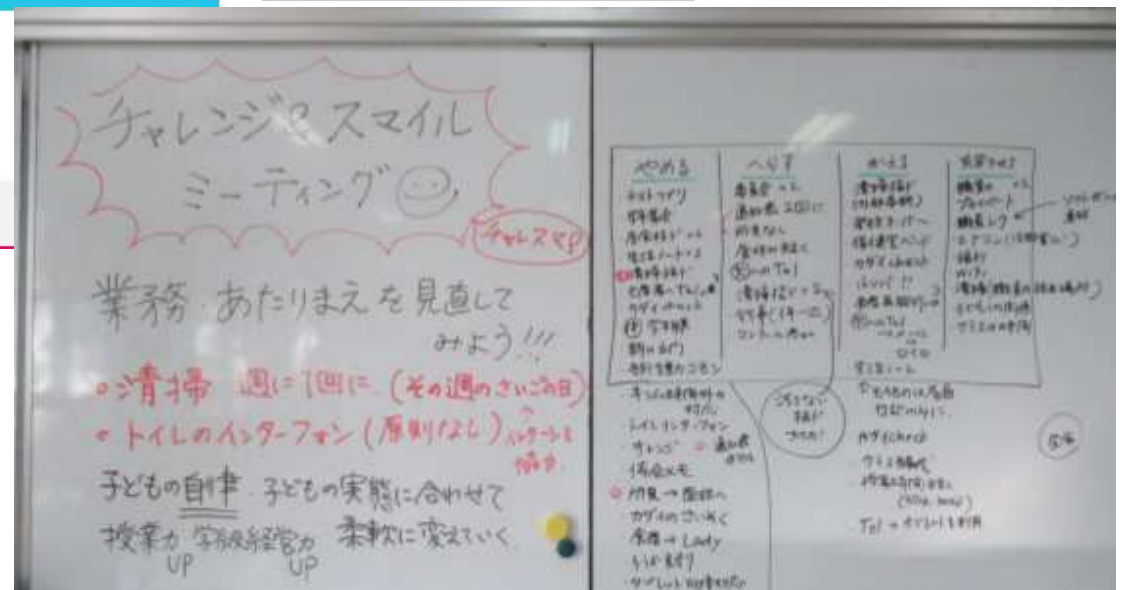
【考えるときの方向性】

- ① 個人の好き嫌いや価値観で判断しない
- ② そもそも何のためにやっている業務か？
- ③ 時間は有限という意識をもつ

自分は大丈夫でも
他の人は？

自律した生徒を
育てるために
必要なことか？

勤務時間内に
おさまる業務量に
するためには？



事例 名古屋市立日比津中学校

実際に「やめた・へらした・かえた・充実させた」こと

運営委員会・学年だよりをやめた

テストつづり・計画表の点検をやめた

授業後の清掃を週1回にへらした

進度予定表の提出を月1回にへらした

生活ノートを「ひとこと日記」にかえた

電話対応時間(に対する意識)をかえた

通知表の所見を箇条書き2文にへらした

職員研修を充実させた

雑談・笑顔が増えた

来年度かえること

8:15以降に生徒登校

SST等の時間を確保

通知表は年に2回に

事例 名古屋市立日比津中学校

職員の勤務状況(時間外勤務)の推移

チャレスマ
スタート

N = 31人

	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月
合計 時間	1581	1226	1319	936	1093	1250	900	869	823
平均 時間	51.0	39.5	29.0	20.0	27.0	30.0	22.0	22.0	20.0
45h 以内	17人	20人	19人	22人	21人	18人	24人	26人	26人
80h 以上	7人	1人	4人	3人	3人	4人	1人	1人	1人

時間外勤務が半減！45h以内の職員が84%に！！！！

事例 名古屋市立日比津中学校

プロジェクトをふりかえって… 職員の声

まずはやってみようという
雰囲気

安心感のある
職場＝仕事の
効率UP

職員の笑顔が
増えた！

一人一人が
当事者意識を
もてた



働き方の話題を
気軽に話せる
ようになった！

この業務は
必要だろうか
という視点

対話は生徒との
関係にも
役に立っている

他の職員と話しや
すくなり、雰囲気
が良くなった

事例：大阪学院大学高等学校

- 始まりは、労基署からの一本の電話（2018年4月）。
- それ以前は、部活動をはじめ、教員は自分のやりたいことを際限なくやる、そんな学校だった。
 - 例：クラブ活動を20時まで、その後ノート点検、その後で教材研究。退勤は21時、22時。
 - 本人はやる気があるのだから、ということで、放置されていた。
 - 会議も多く、長かった。レジュメをとにかく読む会議。
 - 出退勤管理もずさんで、押印とネームカードを裏返すこと。
- 思い入れがあり、働き方を変えていくのに抵抗感の強い教員も多くいたが、副校長と教頭が何度も根気強く対話していった。
- 2018年6月から、生徒主体の部活動への転換を推進。
 - 指示待ち人間をつくらない。⇒ 部活の成績も良好。
 - 週1日は完全オフ、ミーティングも不可。
 - 強化部活動は20時、他は19時までには完全下校。
 - 複数顧問制で、どちらかがみる。分担する。
 - 同じ頃から留守番電話も設定。
- 超過勤務申告書の提出（週1回）。
 - 管理職としてもやりたくなかったが、過労死を出すよりよい。



事例：大阪学院大学高等学校

- 2018年度から、できることをスタートしたものの、超過勤務手当を払うと、1億円にも上りかねないことが判明。このままでは、賞与と定期昇給がストップする可能性も。⇒教員の不安が増幅。職場の空気がよどんでいた。
- 教員のやりがいとのすりあわせの苦慮。「生徒のため」と言いながらも、教員の自己満足になっていることはなかったか。教員をめざした理由を振り返ってもらい、働き方を見つめなおすようにした。
 - 出費を抑えるための時間管理ではダメ。副校長、教頭から教員には、「もっと人生楽しみましょう」と呼びかけた。
 - 垂谷副校長の言「教員が胸を張って次の世代に教職の魅力を伝えることが未来の日本を支える。」
- 2019年4月から、月単位の変形労働時間制を導入・活用。
 - クラブ活動が盛んな学校のため、年単位の変形労働では1ヶ月以上前に勤務表を出す必要があり、動きにくかった。
 - クラブ指導は校務として位置づけ。
 - クラブ活動計画書を作成し、勤務表と一緒に提出。
 - 週18コマの授業を軽減（専任教員16、常勤講師14コマに）。
- 3つの勤務形態を導入。
 - 強化指定クラブ ⇒ 3、4時間目から授業で、20時まで部活。
 - 日祝日にクラブ活動あり ⇒ 部活オフ日には早めに退勤。
 - 日祝日にクラブ活動なし ⇒ 週2日休み。
- 夏期休業中は、教員の自主研修期間で、在宅ワークOKに。



みなさんの周りにも、ありませんか？

- ①教育効果が低いものの、意味がよくわからないこと。やらなくてもいいかも、と思うこと。
- ②それなりの効果はあるが、子どもたちや教職員の負担が重すぎるなど、問題が大きいこと。

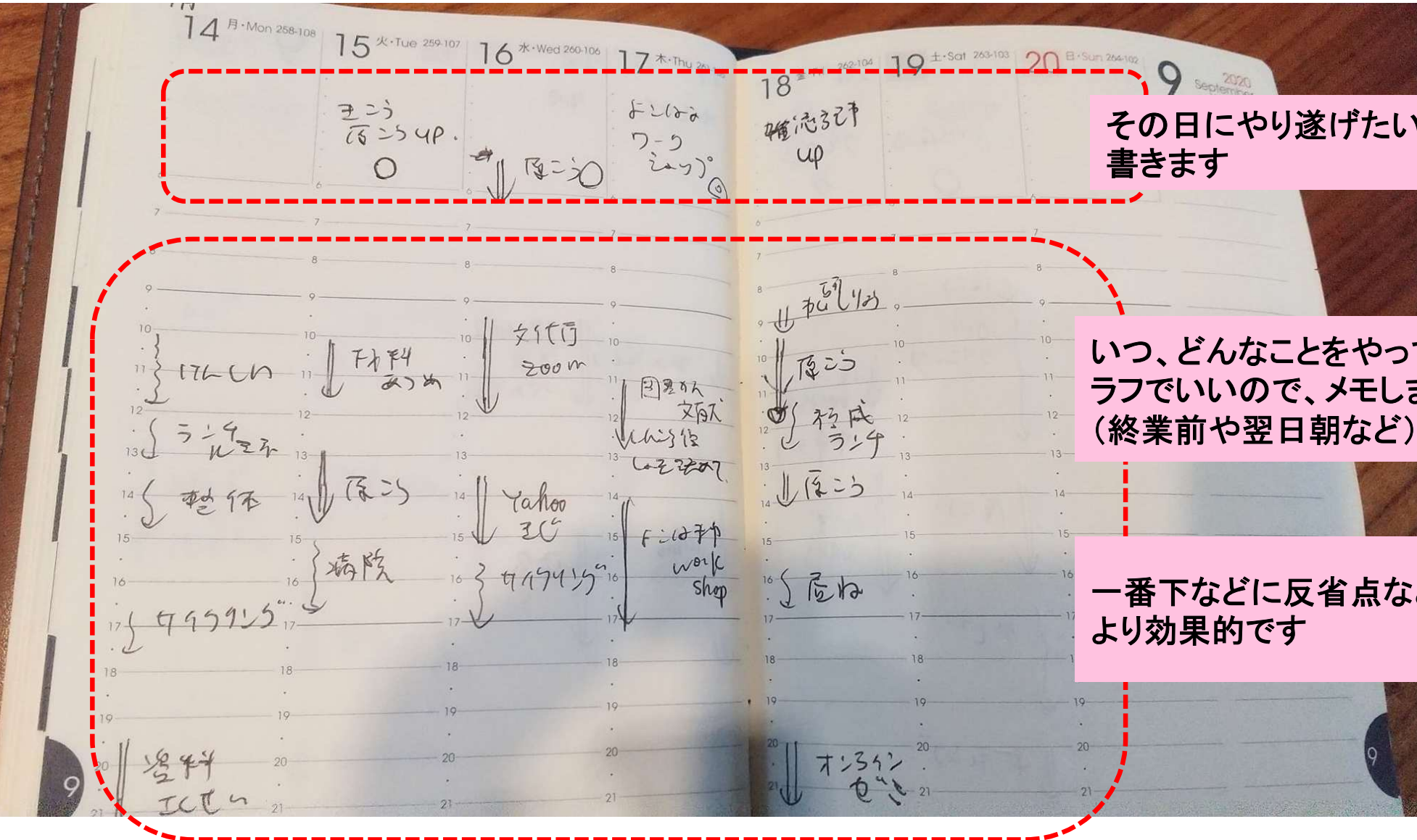
1日か1週間でもよいので、
ワークログをとって、振り返りをしてみよう。

7:30~8:15 授業準備、教室で生徒と会話
8:15~8:25 職員会議
8:25~8:35 朝読書の見守り
8:35~8:45 欠席連絡のなかった生徒の確認、
特別支援を要するAさんのフォロー
8:45~12:35 授業
12:35~12:50 給食の配膳指導のあと、早食い
12:50~13:15 生徒と雑談しながら小テスト丸付け
13:15~13:30 校内巡回(生徒の昼休みの見守り)
13:35~14:25 空きコマに生活ノート点検、コメント
14:35~15:25 授業
15:30~15:45 清掃指導
15:50~16:00 学活(帰りの会)
16:10~18:00 部活動指導
18:00~19:00 生徒が公園でうるさくしているとの
地域からのクレームへ対応
19:00~20:00 保護者から電話相談
20:00~20:10 休憩 カップ麺
20:10~21:00 翌日の授業準備
21:00 疲れた、帰る!

振り返り

自分の時間の使い方を振り返ってみよう。

(参考) 妹尾も簡易なワークログをとって、振り返りをしています。



その日にやり遂げたいことを1つ書きます

いつ、どんなことをやっていたか、ラフでいいので、メモします (終業前や翌日朝など)

一番下などに反省点などを書くとより効果的です

思いつくけど、3つの場がない。

1. アイデアを出す場
2. 行動することを決める場
3. 試行してみても、フォローアップする場
(進ちよく確認し、軌道修正)

きょうの講演・研修を踏まえて、
あなたが行動に移したいことは？

【ご協力いただける方、大募集】 校長のリーダーシップ行動の作用と副作用の研究

■趣旨

- 「学校は校長次第」とよく言われます。実際、校長の影響には大きいものがあると思います。
- 校長のリーダーシップや言動が、教職員等に好影響を与えるときもある一方で、マイナス影響があったり、放任に近いものになったりするときもあります。ですが、これまで学術的な研究の多くや文科省・教委の政策では、楽観論が支配的です。
- 校長の行動の作用（プラス影響）と副作用（マイナス影響）の両方をみていく必要があると思います。

■ご相談

- 私（妹尾）の研究では、校長もしくは教頭、教職員（教員以外のスタッフを含む）の経験談として、次のようなエピソードの情報収集をしています。
インタビュー（数十分～1時間程度、オンライン）にご協力してもよい、ちょっと相談してみたい、という方、大募集中です。メールなどでご一報ください。もちろん匿名化し秘密は守ります。
 - ◆ 校長先生、ご自身の成功体験や失敗談
 - ◆ 教頭や教職員にとって、こんな校長でよかった、あるいは困ったという事例
 - ◆ たとえば、「保護者対応や職場の人間関係で大変なときに助けてくれなかった」、「研究指定を受けるなどモデル的な取組に積極的なのはよい側面も多かったが、職員は疲弊」、「トップダウン的な急激な改革には功罪があった」など。
 - ◆ ここ5年以内のエピソードを募集

妹尾の活動など詳しい紹介はこちら

<https://senoom.jimdofree.com/>

妹尾昌俊 元気な学校づくり



Masatoshi Senoo
Life & Work

ホーム お問い合わせ

プロフィール 著書紹介 講演・研修について 研修動画 ニュース解説

妹尾 昌俊 ライフ&ワーク代表
元気な学校づくりラボ

元気な学校と地域づくり

妹尾昌俊（せのおまさとし）のウェブサイトによること！

日本中に元気な学校と地域を増やすため、
すぐれた実践をわかりやすく翻訳し、
先生や関係者がともに学び、成長できる場をつくることを
志（マイミッション）として日々活動しています。



主な著書紹介

今まで執筆した書籍の紹介です。
主な著書に『変わる学校、変わらない学校』、『教師の思考法』、『学校をおもしろくするおもしろく』。



講演・研修について

日本中に元気な学校と地域を増やすために、講演、研修、教材、アドバイス等で全国各地の学校、行政を訪ねています。



YAHOO!ニュース解説

Yahoo!ニュースオナーとして、教育問題などの最新情報をなるべくわかりやすく、速報的に解説したいと思っています。